

# Cisco ONS 15454シリーズマルチサービスプロビジョニングプラットフォームのTCPポート管理におけるDoS脆弱性

<b>Medium</b>	アドバイザーID : cisco-sa-20161207-cons	<a href="#">CVE-2016-9211</a>
	初公開日 : 2016-12-07 16:00	
	バージョン 1.0 : Final	
	CVSSスコア : <a href="#">5.0</a>	
	回避策 : Yes	
	Cisco バグ ID : <a href="#">CSCuw26032</a>	

日本語による情報は、英語による原文の非公式な翻訳であり、英語原文との間で内容の齟齬がある場合には、英語原文が優先します。

## 概要

Cisco ONS 15454シリーズマルチサービスプロビジョニングプラットフォームのTCPポート管理における脆弱性により、認証されていないリモートの攻撃者がコントローラカードの予期しないリロードを引き起こす可能性があります。

この脆弱性は、内部専用である必要がある特定のTCPポートがローカル管理ポートでリッスンすることに起因します。攻撃者は、特定のTCPポート上のターゲットデバイスにTCPトラフィックの連続ストリームを送信することにより、この脆弱性を不正利用する可能性があります。この不正利用により、攻撃者はコントローラカードを予期せずリセットする可能性があります。ユーザトラフィックは影響を受けませんが、管理ポートトラフィックが一時的に中断される可能性があります。

本脆弱性に対処する回避策がいくつかあります。

このアドバイザーは、次のリンクより確認できます。

<https://sec.cloudapps.cisco.com/security/center/content/CiscoSecurityAdvisory/cisco-sa-20161207-cons>

## 該当製品

脆弱性のある製品

この脆弱性は、Cisco ONS 15454シリーズマルチサービスプロビジョニングプラットフォームに影響します。該当するソフトウェアリリースの詳細については、このアドバイザリの冒頭に記載されているCisco Bug IDを参照してください。

## 脆弱性を含んでいないことが確認された製品

他のシスコ製品において、このアドバイザリの影響を受けるものは現在確認されていません。

## 回避策

管理者は、LAN設定モードをイーサネットスイッチに設定できます。この構成設定は、管理ポートでのTCP輻輳が原因で発生する予期しないコントローラのリセットを回避するのに役立ちます。予期しないリセットは、MSM構成設定でのみ発生します。

## 修正済みソフトウェア

修正済みソフトウェア リリースの詳細については、本アドバイザリ上部の Cisco Bug ID を参照してください。

ソフトウェアのアップグレードを検討する際には、[シスコのセキュリティアドバイザリおよびアラート ( Cisco Security Advisories and Alerts ) ] ページで入手できるシスコ製品のアドバイザリを定期的に参照して、侵害を受ける可能性と完全なアップグレード ソリューションを確認してください。

いずれの場合も、アップグレードするデバイスに十分なメモリがあること、および現在のハードウェアとソフトウェアの構成が新規リリースで引き続き正しくサポートされていることを十分に確認してください。不明な点については、Cisco Technical Assistance Center ( TAC ) もしくは契約しているメンテナンスプロバイダーにお問い合わせください。

## 不正利用事例と公式発表

Cisco Product Security Incident Response Team ( PSIRT ) は、本アドバイザリに記載されている脆弱性の不正利用事例やその公表を確認していません。

## 出典

この脆弱性は、サポートケースの解決中に発見されました。

## URL

<https://sec.cloudapps.cisco.com/security/center/content/CiscoSecurityAdvisory/cisco-sa-20161207-cons>

## 改訂履歴

バージョン	説明	セクション	ステータス	日付
1.0	初回公開リリース	-	Final	2016 年 12 月 7 日

## 利用規約

本アドバイザーは無保証のものとしてご提供しており、いかなる種類の保証も示唆するものではありません。本アドバイザーの情報およびリンクの使用に関する責任の一切はそれらの使用者にあるものとします。また、シスコは本ドキュメントの内容を予告なしに変更したり、更新したりする権利を有します。

本アドバイザーの記述内容に関して情報配信の URL を省略し、単独の転載や意識を施した場合、当社が管理した情報とは見なされません。そうした情報は、事実誤認を引き起こしたり、重要な情報が欠落していたりする可能性があります。このドキュメントの情報は、シスコ製品のエンドユーザを対象としています。

## 翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。